

# がん化学療法レジメン登録書

1 枚目

登録番号：

がん種/レジメン名		実施区分	適応疾患分類	抗癌剤適応分類			
切除不能な進行・再発非小細胞肺癌 カルボプラチン+TS-1 併用療法		点滴静注 内服処方	日常診療（治療）	進行・再発・転移癌 1st、2nd、3rd、4th			
1 クールの投与期間 21 日/クール		備考（最大投与回数等） プラチナ製剤併用療法は 6 コース以下とするよう 勧められる					
Day	投与順	薬品名（成分名）	投与量	単位	溶解液・液量	投与時間	投与ルート
1 夕～15 朝	1	デカドロン アロキシ	9.9 0.75	mg mg	生理食塩液 50mL	15min	Div.
	2	カルボプラチン	AUC×5	mg	生理食塩液 250mL	60min	Div.
	3	TS-1	下表参照		生理食塩液 50mL	5min	Div.
						分 2(朝夕食後)	p.o
		体表面積	1.25 m <sup>2</sup> 未満		1.25～1.5 m <sup>2</sup> 未満		1.5 m <sup>2</sup> 以上
		TS-1 投与量	80mg/日 (40mg/回)		100mg/日 (50mg/回)		120mg/日 (60mg/回)

【投与開始基準】 ※LETS 試験より

【投与量の減量基準】 ※LETS 試験より

項目	基準値及び症状
白血球	≧ 4000/μ L
好中球	≧ 1500/μ L
血小板	≧ 100000/μ L
ヘモグロビン	≧ 9.0g/dL
AST 又は ALT	≦ ULN×2.5
T-Bil	≦ ULN×1.5
SpO <sub>2</sub>	90%以上
Ccr	> 60mL/min
PS	0～1

TS-1、カルボプラチン：

項目	減量を考慮する値	TS-1	カルボプラチン
血球減少 (WBC or Neut or Plt)	Grade 4	60mg/回 ↓	AUC5 ↓ AUC4
FN	Grade 3		
T-Bil	Grade 2	50 mg/回 ↓	AUC5 ↓ AUC4
AST/ALT	Grade 2		
クレアチニン	≧ ULN	40mg/回	AUC5 ↓ AUC4
Ccr	< 60mL/min		
下痢	Grade 3	40 mg/回以下への 減量を行わない	AUC5 ↓ AUC4
口内炎	Grade 3		
その他の 非血液学的項目	Grade 3		

【特に注意すべき副作用と対策】

白血球減少、好中球減少・・・症状に応じ、内服もしくは点滴静注にて抗生剤の投与、G-CSF 製剤の使用を考慮  
(FN 診療ガイドライン、G-CSF 製剤使用についてのガイドラインに準じ対応)

ヘモグロビン減少・・・症状に応じ、輸血を考慮(血液製剤の使用指針に準じ対応)

血小板減少・・・症状に応じ、輸血を考慮(血小板輸血に関してのガイドラインに準じ対応)

消化器障害・・・悪心嘔吐にはアプレピタントの処方追加検討。下痢には高用量ロペラミド療法検討

口内炎・・・清潔を保ち予防する。症状出現時は、含嗽薬、口内炎治療薬の処方追加検討

末梢神経障害・・・症状に応じ、減量や休薬を検討

腎機能障害・・・予防に努め、症状発現時は、減量や休薬を検討

※当院作成の【外来化学療法施行患者における緊急時対応マニュアル】を参照すること

【投与量の増量基準】

無し